

第3回塩竈市防災会議が開催されました



防災会議は一般公開開催され、市民の皆さんが傍聴されました

7月30日(火)13:30～ ふれあいエスプ エスプホールにて

第3回の防災会議では、第2回の防災会議で、ご意見などをいただきました6つの課題の中からさらに検討が必要な事項について、焦点をしぼり、より深く専門的な見地から意見交換をしていただくため、3つの分科会を設置しました。

分科会で防災会議委員からいただいた、ご意見、ご提案を防災計画の中に、取り入れながら、地域に根差した防災計画を策定していきます。

区分	課題	分科会での意見交換項目
第1分科会	1. 指定避難所のあり方など 2. 応援給水活動	・指定避難所の追加 ・自主運営避難所の開設 ・給水ポイントの確認 ・高齢者や要援護者の給水方法
第2分科会	3. 避難道路などの整備・改善 4. 燃料の確保	・避難ルートの明確化 ・燃料確保の自助努力
第3分科会	5. 災害時要援護者への対応 6. 男女ニーズなどへの配慮	・災害時要援護者の自助 ・女性の視点、ニーズを反映した避難所運営



第3回防災会議（全体会議）

防災・減災フェスタin塩竈

～震災を忘れない～

とき：9月8日(日) 10:00～15:00

ところ：ふれあいエスプ塩竈

【防災講演会】 — エスプホール —

東日本大震災に学ぶこれからの防災・減災対策
～自助・共助・公助それぞれの責務と役割～



講師：吉井博明教授
(東京経済大学教授)
時間：13:00～14:30

東日本大震災から早いもので2年6ヶ月が経過しようとしています。あの震災を忘れないために、いま一度、皆さんと一緒に『防災・減災』について考えてみませんか？

当日は、災害情報論を専門とする大学教授の防災講演会や非常食の簡単調理実習なども行います。

【非常食調理実習】 — 学習室 —

覚えておくと大変便利！災害時にも
役立つビニール袋を使った簡単調理
実習

①10:40～11:20
②11:30～12:10

【体験・展示】

○応急手当訓練や濃煙ハウス体験コーナー ○震災記録写真や防災に関するパネル展示 ○自主防災に役立つ資機材の紹介・展示 ○消防団ポンプ車や資機材展示、搭乗体験など

警報システム (J-ALERT) 試験放送

本市では地震・津波などの災害時や武力攻撃など、国からの緊急情報が防災行政無線を用いて自動放送でお知らせするシステムが導入されています。

今回、総務省において下記のとおり全国一斉に試験放送を行うことになりました。防災無線から放送されますのでお間違えのないようお願いします。

また、本市のコミュニティFMラジオ局のベイウェーブ(78.1MHz)へも自動的に緊急情報が割込放送されますのでご注意ください。

○試験放送日時 9月11日(水) ①11:00 ②11:30

【特別警報】の運用開始 ~気象庁からお知らせ~

8月30日から、甚だしい大雨や大きな津波により重大な災害の発生が著しく高いと予想される場合に『特別警報』を発表します。非常に危険な状況にあることをお知らせするものです。発表を知ったら、ただちに命を守るための行動をとってください。

問 仙台管区気象台 総務部業務課 ☎297-8102

災害支援要請 (村山市)

7月18日(木)からの大雨により取水河川が汚濁、浄水場が停止したため村山市内全域が断水となりました。本市から給水支援活動を行いました。

支援期間：7月19日(金)～25日(木)

支援内容：ペットボトル 5,160本(2リットル/本)
(延べ) 給水車13台



問 市民安全課防災係 ☎364-1111 (内線245)